学校番号	3010

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「標準言語文化」　（第一学習社）						
副教材等	新訂版常用国語便覧（浜島書店・読んで見て覚える重要古文単語 315（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することをめざします。
家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	作品の主題について考え、述べる。 ［教材］ とんかつ	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：叙述を基に人物像や心情を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	定期考査	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度
	古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ［教材］ 児のそら寝	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。 b［ 読 ］：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。	定期考査 小テスト	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度
	近代詩の鑑賞のしかたを理解し、作品に示された作者の思いを読み取る。 ［教材］ 道程・二十億光年の孤独	a：我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b［ 読 ］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：詩の展開や表現の仕方を吟味し、進んで作者の思いを読み取ろうとしている。	定期考査	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度
	我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典としての漢文を読むことの意義を知る。 ［教材］ 漢文を読むために・五十歩百歩	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：日常的に使う故事成語や格言の量を積極的に増やし、漢文が我が国の言語文化と不可分の関係にあることを理解しようとしている。	定期考査	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度
	作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。・作品の成立した背景を踏まえて、内容の解釈を深める。 ［教材］ 羅生門	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。	定期考査	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度
2	説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ［教材］ 絵仏師良秀	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：用言の活用について理解し、学習の見通しをもって変格活用動詞の活用表を作成しようとしている。	定期考査	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度
	漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解	定期考査	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度

	［教材］ 矛盾・蛇足	を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:故事成語の由来となった話を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。			
3	我が国の伝統文化の一つである短歌の鑑賞のしかたを理解し、近代を代表する歌人の作品を味わう。 ［教材］ 清水へ・折句を用いて短歌を作る	a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[　書　]:適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c:短歌の形式や表現を進んで理解し、学習の見通しをもって短歌文芸に親しもうとしている。	定期考査	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度
	我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解する。 ［教材］ 〔言語活動〕古典の和歌を現代の言葉で書き換える	a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[　書　]:自分の思いが効果的に伝わるよう、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c:古典の和歌を現代の言葉で書き換える意義を積極的に理解し、学習課題に沿って、古典の和歌を現代の言葉で書き換えようとしている。	定期考査	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度
	表現や技法(押韻や対句)に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 ［教材］ 唐詩の世界・漢詩のきまり〔歴史の窓〕	a:表現の技法とその効果について理解している。 b[　読　]:文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c:漢詩のきまりを進んで理解し、学習の見通しをもって漢詩を鑑賞しようとしている。	定期考査	提出物 定期考査 ワークシート	提出物 授業態度

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間